

I 施策評価の概要

1 目的

施策評価は、総合計画に掲げる施策の達成度合いを評価・分析することで、まちづくりの進捗状況や課題の把握を行うものです。市民意識調査における施策に関する重要度・満足度と目標への達成度、事業環境の変化などから、施策ごとのコスト負担のあり方・成果をもたらすための事業のあり方を検討します。

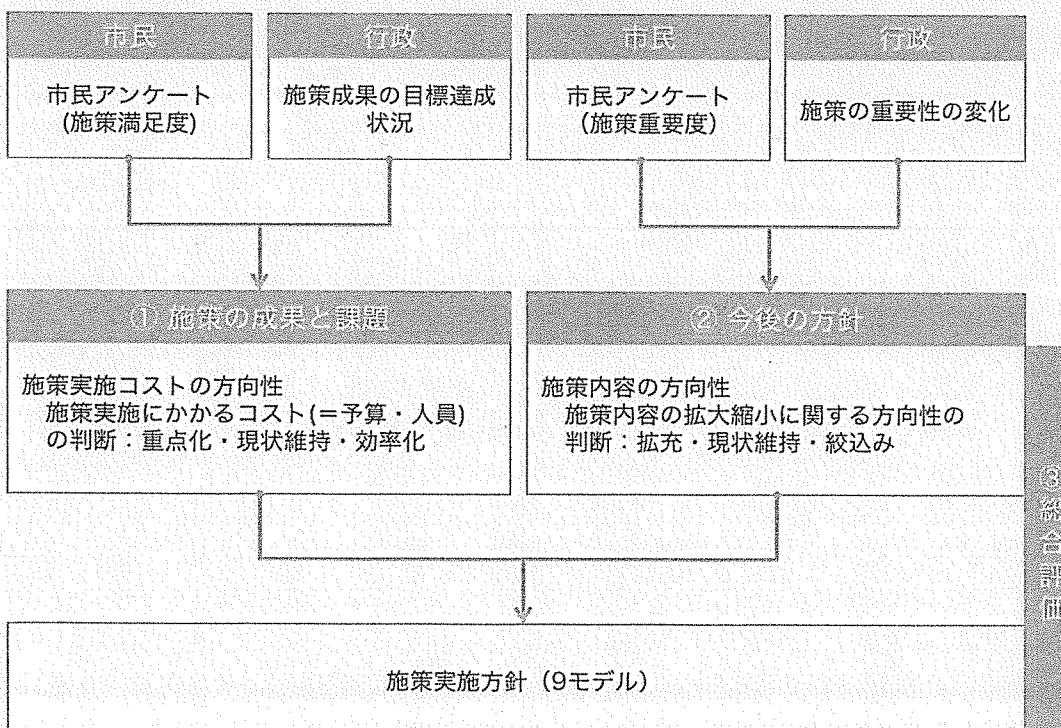
2 施策評価の考え方

(1) 評価の流れ

全体としては以下の流れとなります。

- ① 施策の実施方針を施策の成果と課題と今後の方針から判定しました。
- ② 施策実施コストの方向性を市民アンケート（意識調査）の満足度と施策成果の目標達成状況から判定しました。また、今後の方向性について、市民アンケート（意識調査）の重要度と市が考える重要性の変化から判定しました。

図表1 施策の成果と課題／今後の方針



(2)かけるべきコストと行うべき事業量のあり方の検討

政策目標を達成するため施策が有効に働いているのか、サービスの受け手である住民の意識とサービスを提供する市役所の動きと考え方をかけ合わせて判定しました。まず、2つの方向性での検討をしました。

①それぞれの施策は今後どれくらいコストをかけるべきなのか？

施策ごとのこれまでの市民満足度の高低と施策目標の達成度の高低で判定しました。

1 「効率化」＝コストを絞り込む。

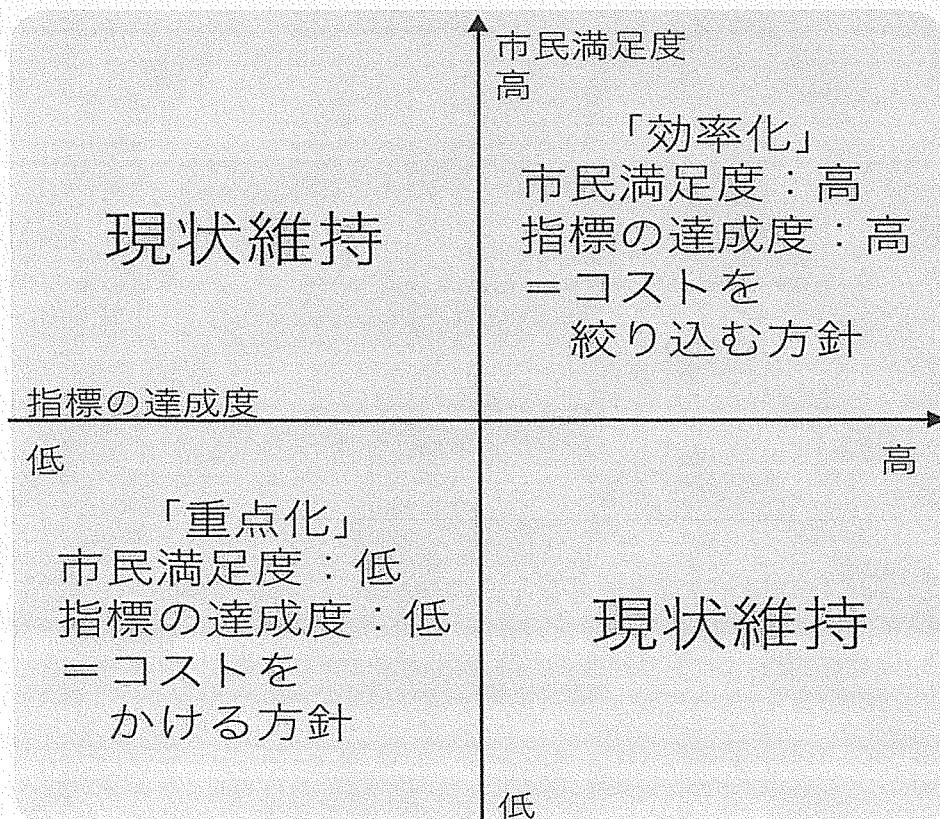
市民満足度が高く、指標の達成度が高い施策は「効率化」＝「コストを絞り込む」方針

2 「重点化」＝コストをかける。

市民満足度が低く、指標の達成度が低い施策は「重点化」＝「コストをかける」方針

3 それ以外は「現状維持」の方針

図表2 コスト判定マトリックス



② それぞれの施策は今後、事業の本数・量を増やす/減らすべきなのか
施策ごとのこれまでの市民重要度の高低と施策の重要性の高低で判定しました。

1 「拡充」=事業の本数・量を増やす。

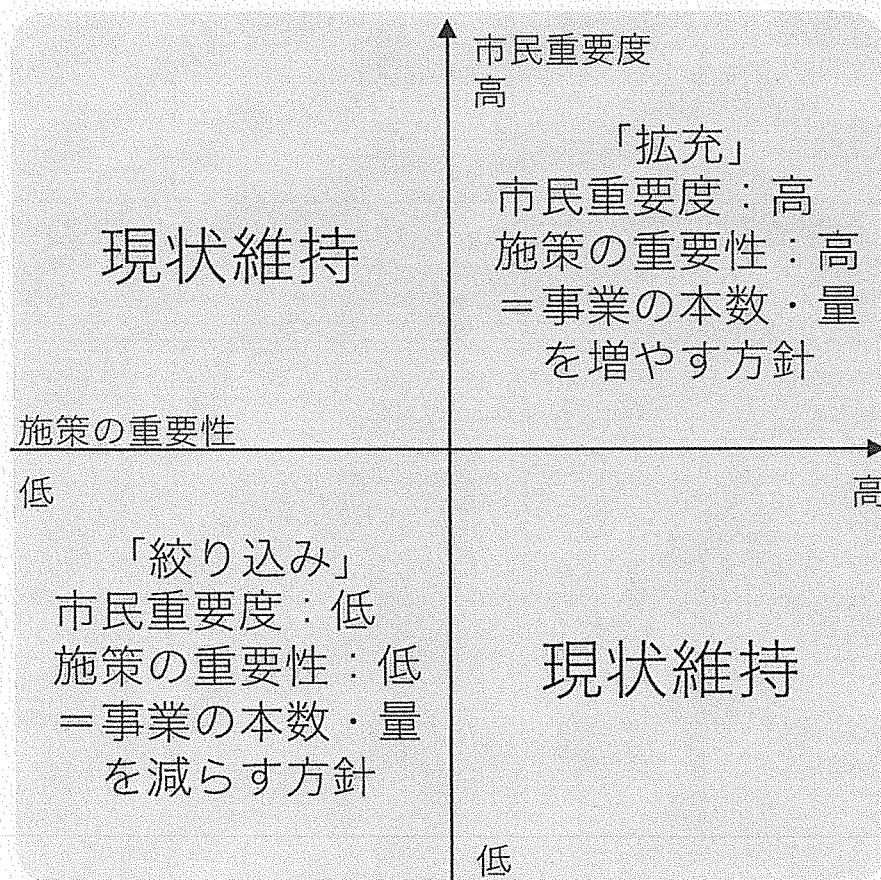
市民重要度が高く、施策の重要性が高い施策は「拡充」=「事業の本数・量を増やす」方針

2 「絞り込み」=事業の本数・量を減らす。

市民重要度が低く、施策の重要性が低い施策は「絞り込み」=「事業の本数・量を減らす」方針

3 それ以外は「現状維持」の方針

図表3 事業数判定マトリックス



(3) 評価の方法

「施策実施コストの方向性」と「施策内容の方向性」の二つの軸を組み合わせることで、以下の9つの方向性で施策の評価をしました。

図表4 9つの施策の方向性

		施策実施コストの方向性		
		重点化	現状維持	効率化
施策内容の方向性	拡充	【I】 コストをかけても成果を向上させるべき施策領域	【II】 コストは現状を維持しながら、成果を向上させるべき施策領域	【III】 コストを抑制しながら成果を向上させるべき施策領域
	現状維持	【IV】 必要な場合はコストをかけて成果を維持すべき施策領域	【V】 コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	【VI】 コストを抑制しながら成果を維持すべき施策領域
	絞込み	【VII】 必要な場合はコストをかけるが、内容の絞込みをすべき施策領域	【VIII】 内容の絞込みをすべき施策領域	【IX】 内容を見直すべき施策領域

3 意識調査における満足度と重要度

意識調査での施策ごとの満足度・重要度に関する統計値の加重平均処理を行うことで、数値化を行いました。その上で±0.3を中としました。

図表5 満足度

施策項目	平成28年度	
	平均値	3段階 (±0.3ptが「中」)
全体	-0.14	
朝来ブランド創造	0.26	上
産業振興と雇用促進	-0.15	中
朝来の強みを活かした観光振興	0.36	上
持続的な定住に向けた施策の推進	0.22	上
計画的な土地利用と市街地整備の推進	-0.02	中
多文化交流の推進	0.25	上
付加価値を高める農畜産業の振興	0.28	上
森林が持つ多面的な機能を発揮させる林業の振興	0.04	中
みんなで取り組む災害に強いまちづくり	0.33	上
消防・防犯体制と交通安全の充実	0.69	上
利便性のある公共交通の確保	-0.15	中
循環と強制の環境保全の推進	0.35	上
生涯学習・生涯スポーツの推進	0.31	上
豊かな心を育む文化芸術の振興	0.32	上
全ての市民の人権が尊重されるまちづくり	0.27	上
暮らしを支える上下水道の整備	0.80	上
快適な生活基盤の整備	0.38	上
後世に残したい歴史文化遺産の保存活用	0.40	上
健やかな乳幼児の育成支援	0.34	上
子育て支援の充実	0.49	上
確かな学力と豊かな心を育む教育の推進	0.45	上
魅力ある教育環境の推進	0.63	上
出会い応援事業の推進	0.28	上
こころとからだの健康づくりの推進	0.60	上
豊かな高齢社会の創出	0.39	上
障害のある人の自立支援の充実	0.41	上
安心できる地域医療体制の充実	0.47	上
みんなで支える地域福祉の推進	0.39	上
広報広聴等の充実による情報発信	0.23	上
市民と行政の役割を見直す組織機構等の最適化	0.08	中
地域自治協議会の公共的活動への支援	0.08	中
地域づくり人材・組織の育成支援	0.14	中
総合計画に基づく成果志向の進行管理	0.07	中
持続可能な自律した財政運営	0.04	中
信頼される職員の育成	0.00	中
広域行政組織等団体との連携推進	0.44	上

上	26
中	10
下	0

図表6 重要度

施策項目	平成28年度	
	平均値	3段階 (±0.3ptが「中」)
全体	1.06	
朝来ブランド創造	1.06	中
産業振興と雇用促進	1.41	上
朝来の強みを活かした観光振興	1.19	中
持続的な定住に向けた施策の推進	1.37	上
計画的な土地利用と市街地整備の推進	1.23	中
多文化交流の推進	0.48	下
付加価値を高める農畜産業の振興	1.20	中
森林が持つ多面的な機能を發揮させる林業の振興	0.90	中
みんなで取り組む災害に強いまちづくり	1.48	上
消防・防犯体制と交通安全の充実	1.47	上
利便性のある公共交通の確保	1.30	中
循環と強制の環境保全の推進	1.16	中
生涯学習・生涯スポーツの推進	0.83	中
豊かな心を育む文化芸術の振興	0.59	下
全ての市民の人権が尊重されるまちづくり	1.25	中
暮らしを支える上下水道の整備	1.59	上
快適な生活基盤の整備	1.25	中
後世に残したい歴史文化遺産の保存活用	0.77	中
健やかな乳幼児の育成支援	1.59	上
子育て支援の充実	1.59	上
確かな学力と豊かな心を育む教育の推進	1.37	上
魅力ある教育環境の推進	1.39	上
出会い応援事業の推進	0.85	中
こころとからだの健康づくりの推進	1.29	中
豊かな高齢社会の創出	1.50	上
障害のある人の自立支援の充実	1.40	上
安心できる地域医療体制の充実	1.66	上
みんなで支える地域福祉の推進	1.20	中
広報広聴等の充実による情報発信	0.84	中
市民と行政の役割を見直す組織機構等の最適化	0.79	中
地域自治協議会の公共的活動への支援	0.60	下
地域づくり人材・組織の育成支援	0.65	下
総合計画に基づく成果志向の進行管理	0.70	下
持続可能な自律した財政運営	1.16	中
信頼される職員の育成	1.24	中
広域行政組織等団体との連携推進	1.36	中
上		12
中		19
下		5

4 評価結果

実施方針	一次評価	総合評価
I	0	3
II	6	6
III	0	4
IV	1	2
V	28	15
VI	1	5
VII	0	0
VIII	0	1
IX	0	0

図表 7 実施方針

		施策実施コストの方向性		
		重点化	現状維持	効率化
施策内容の方向性	拡充	【I】 コストをかけても成果を向上させるべき施策領域	【II】 コストは現状を維持しながら、成果を向上させるべき施策領域	【III】 コストを抑制しながら成果を向上させるべき施策領域
	現状維持	【IV】 必要な場合はコストをかけて成果を維持すべき施策領域	【V】 コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	【VI】 コストを抑制しながら成果を維持すべき施策領域
	絞込み	【VII】 必要な場合はコストをかけるが、内容の絞込みをすべき施策領域	【VIII】 内容の絞込みをすべき施策領域	【IX】 内容を見直すべき施策領域

図表8 施策ごとの判定

施策名	評価者		1次評価	総合評価
	1次評価（担当課）	総合評価（担当部長）		
【1】朝来ブランドの創造	総合政策課	市長公室長	V	V
【2】産業振興と雇用促進	経済振興課	まち・ひと・しごと創生担当部長	II	II
【3】朝来の強みを活かした観光振興	観光交流課	竹田城跡・観光交流担当部長	IV	III
【4】持続的な定住に向けた施策の推進	あさご暮らし応援課	まち・ひと・しごと創生担当部長	II	I
【5】計画的な土地利用と市街地整備の推進	都市開発課	都市環境部長	V	V
【6】多文化交流の推進	秘書広報課	市長公室長	V	V
【7】付加価値を高める農畜産業の振興	農林振興課	産業振興部長	V	V
【8】森林がもつ多面的な機能を発揮させる林業の振興	農林振興課	産業振興部長	V	V
【9】みんなで取り組む災害に強いまちづくり	防災安全課	危機管理監	V	IV
【10】消防・防犯体制と交通安全の充実	防災安全課	危機管理監	V	V
【11】利便性のある公共交通の確保	総合政策課	市長公室長	V	VI
【12】循環と共生の環境保全の推進	環境課	上下水道・環境担当長	V	VI
【13】生涯学習・生涯スポーツの推進	社会教育課	社会教育・文化財・学校給食担当部長	V	V
【14】豊かな心を育む文化芸術の振興	芸術文化課	中央文化公園担当ゾーン担当部長	V	V
【15】全ての市民の人権が尊重されるまちづくり	人権推進課	市民文化部長	V	VI
【16】暮らしを支える上下水道の整備	上水道課	上下水道・環境担当長	V	III
【17】快適な生活基盤の整備	建設課	都市環境部長	V	V
【18】後世に残したい歴史文化遺産の保存活用	文化財課	社会教育・文化財・学校給食担当部長	V	IV
【19】健やかな乳幼児の育成支援	地域医療・健康課	健康福祉部	II	II
【20】子育て支援の充実	こども育成課	教育部長	II	I
【21】確かな学力と豊かな心を育む教育の推進	学校教育課	教育部長	VI	VI
【22】魅力ある教育環境の推進	学校教育課	教育部長	V	VI
【23】出会い応援事業の推進	あさご暮らし応援課	まち・ひと・しごと創生担当部長	V	V
【24】ここからだの健康づくりの推進	地域医療・健康課	健康福祉部長	V	V
【25】豊かな高齢社会の創出	高年福祉課	健康福祉部長	II	II
【26】障害のある人の自立支援の充実	社会福祉課	健康福祉部長	II	II
【27】安心できる地域医療体制の充実	地域医療・健康課	健康福祉部長	V	V
【28】みんなで支える地域福祉の推進	社会福祉課	健康福祉部長	V	V
【29】広報広聴等の充実による情報発信	ケーブルテレビセンター	理事兼総務部長	V	III
【30】市民と行政の役割を見直す組織機構等の最適化	総合政策課	市長公室長	V	II
【31】地域自治協議会の公共的活動への支援	総合政策課	市長公室長	V	V
【32】地域づくり人材・組織の育成支援	総合政策課	市長公室長	V	VII
【33】総合計画に基づく成果志向の進行管理	総合政策課	市長公室長	V	II
【34】持続可能な自律した財政運営	財務課	理事兼総務部長	V	III
【35】信頼される職員の育成	総務課	理事兼総務部長	V	I
【36】広域行政組織等団体との連携推進	総合政策課	市長公室長	V	V